

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 ◆D-4-2-2 事業名 災害公営住宅駐車場整備事業(新田地区)
事業費 総額 11,736 千円 (内訳: 本工事費 11,736 千円)
事業期間 平成 26 年度～平成 27 年度
事業目的・事業地区 東日本大震災による地震・津波被害を受け、住宅を失い自力再建が困難な被災市民の安心できる居住の確保を目指して、居住地の提供を図るための災害公営住宅整備を行うことから、当該施設を居住として利用する市民の駐車場の整備を行ったもの。  位置図 
事業結果 施設名: 新田地区災害公営住宅駐車場 約 48 台 整備前  

## 整備後



<平成 26 年度～平成 27 年度>

・本工事 11,736 千円

## 事業の実績に関する評価

### ①事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

・基幹事業（D-4-2 災害公営住宅整備事業（新田地区））により整備した災害公営住宅の入居者のための駐車場の整備を行ったことから、安心して移動できる手段が確保され、安定した生活への移行支援ができたものと判断される。

### ②コストに関する調査・分析・評価

・工事費については、経済性などを総合的に判断し、設計・工事を独立行政法人都市再生機構に発注したことから、妥当な事業費であると判断できる。

### ③事業手法に関する調査・分析・評価

・本事業は、以下のとおり、事業を進めることができた。

#### <想定した事業期間>

工事 入札手続き・発注・完了 平成 25 年 9 月～平成 27 年 3 月

#### <実際に事業に要した事業期間>

工事 入札手続き・発注・完了 平成 26 年 9 月～平成 27 年 9 月

・敷地内にあった既設構造物の撤去等に時間を要し、工事開始が遅れたものの、その後は、工事請負者と密に調整を行うことで、円滑に工事を進捗させ、概ね予定通り工事を完了することができた。

事業担当部局

建設部都市計画課 電話番号：022-368-1141